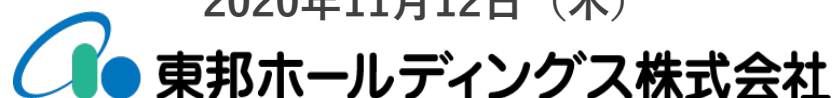




2021年3月期 第2四半期決算説明会

2020年11月12日（木）



【注記】

本資料に掲載されている東邦ホールディングス株式会社の現在の計画、見通し、戦略、想定等のうち、過去の事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。

これらの情報は、現在入手可能な情報から東邦ホールディングス株式会社の経営陣の判断に基づいて作成されております。

実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみに全面的に依拠することは控えるようお願い致します。

本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。また、資料に含まれる医薬品に関する情報は宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

2021年3月期第2四半期の決算概要

- 減収、減益。主な要因は下記の通り。
 - ・ 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う営業活動の自粛や感染リスクを警戒した患者様の受診抑制の影響
 - ・ 製品価値に見合った価格交渉の徹底を図るも価格競争による市場価格の乱れ
- ミザル（自動発注機能搭載の薬局本部システム）を活用した配送回数最適化およびノー検品/センター直送便による業務効率化の推進
- 人件費などコスト削減に取り組む

単位：百万円

	2020年3月期2Q		2021年3月期2Q		
			実績		
	金額	売上比 (%)	金額	売上比 (%)	対前期 増減率 (%)
売 上 高	634,050		595,997		△6.00
売 上 総 利 益	56,760	8.95	49,071	8.23	△13.55
販 売 管 理 費	48,839	7.70	47,791	8.02	△2.15
営 業 利 益	7,920	1.25	1,279	0.21	△83.85
経 常 利 益	10,951	1.73	4,225	0.71	△61.42
四 半 期 純 利 益	7,121	1.12	1,820	0.31	△74.44

単位：百万円

	2020年3月期		2021年3月期2Q			主な増減要因
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	増減額	
流動資産	477,958	71.25	478,015	69.83	57	現預金 6,284増加 商品 3,556増加 売掛金等 11,141減少
固定資産	192,869	28.75	206,490	30.17	13,622	有形固定資産 4,060増加 投資有価証券 9,221増加
資産合計	670,827	100.00	684,506	100.00	13,679	
流動負債	378,000	56.35	379,548	55.45	1,547	短期借入金 2,256増加
固定負債	61,817	9.21	65,821	9.61	4,004	繰延税金負債 3,561増加
負債合計	439,818	65.56	445,369	65.06	5,551	
純資産	231,009	34.44	239,136	34.94	8,128	有価証券評価差額金 6,879増加
負債純資産合計	670,827	100.00	684,506	100.00	13,679	

自己資本比率 2020年3月期 34.41% 2021年3月期2Q 34.91%

医薬品卸売事業 P/L



単位：百万円

	2020年3月期2Q		2021年3月期2Q		
			実績		
	金額	売上比 (%)	金額	売上比 (%)	対前期増減率 (%)
売上高	609,955		572,708		△6.11
売上総利益	40,267	6.60	32,731	5.72	△18.72
販売管理費	32,152	5.27	30,886	5.39	△3.94
営業利益	8,115	1.33	1,844	0.32	△77.28

カテゴリー別 売上構成比

	2019年4月 -2019年9月	2020年4月 -2020年9月
新薬創出加算対象品	28.4%	32.5%
特許品・その他	36.6%	37.6%
長期収載品	21.6%	16.3%
GE品	13.4%	13.7%

妥結率

	2016年 9月末	2017年 3月末	2017年 9月末	2018年 3月末	2018年 9月末	2019年 3月末	2019年 9月末	2020年 3月末	2020年 9月末
金額ベース	93.3%	97.2%	98.0%	99.9%	91.7%	95.5%	99.7%	99.7%	95.6%
軒数ベース	79.7%	92.9%	87.9%	100.0%	69.6%	86.7%	100.0%	99.8%	80.6%

単位：百万円

	2020年3月期2Q		2021年3月期2Q		
			実績		
	金額	売上比 (%)	金額	売上比 (%)	対前期増減率 (%)
売上高	47,714		45,077		△5.53
売上総利益	16,510	34.60	15,440	34.25	△6.48
販売管理費	15,152	31.76	14,677	32.56	△3.13
営業利益	1,358	2.85	763	1.69	△43.81

■調剤薬局店舗数

	連結子会社	非連結子会社	関連会社	合計
東邦HD傘下	4社 80店舗	9社 55店舗	3社 24店舗	16社 159店舗
ファーマクラスター傘下	5社 462店舗	16社 67店舗	3社 92店舗	24社 621店舗
合計	9社 542店舗	25社 122店舗	6社 116店舗	40社 780店舗

2021年3月期の見通し

2021年3月期の業績見通しにつきましては、新型コロナウイルスの感染拡大による影響を現段階で判断することが困難なことから未定としております。
合理的な算出が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

【配当に対する考え方】

今後とも、将来の収益基盤の強化と市況変動に備えた内部留保の充実に努めつつ、毎期の業績を勘案しながら柔軟な配当政策を実施する所存です。

	中間	期末	年間
2019年3月期	15円	15円	30円
2020年3月期	20円 (普通配当：15円 記念配当：5円)	20円 (普通配当：15円 記念配当：5円)	40円 (普通配当：30円 記念配当：10円)
2021年3月期	15円	15円（予想）	30円（予想）

2021年3月期配当については、中間配当金、期末配当金とも普通配当15円とし、年間配当金は30円とさせていただく予定です。

非常時でも医薬品等を安定供給する社会的使命

非接触型の配送ビジネスモデルを推進

- ・ ノー検品の推進
- ・ 薬局本部システム『ミザル』による計画配送

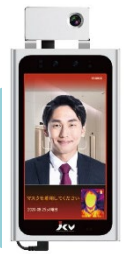
ワークスタイルの変革

- ・ MSは医薬品等の安定供給を最優先とした活動
- ・ 時差出勤、在宅勤務、テレワークの継続
- ・ 会議はオンラインを活用

感染防止策の徹底

- ・ 今年度に必要な枚数のサージカルマスクをパート・派遣・外注社員を含むグループ全従業員に配布
- ・ 来社した方にもマスク着用、手指消毒、第三者による検温を徹底
- ・ 薬局店舗へのサーモグラフィーカメラの設置や飛沫感染防止アクリルパネルの設置 等

感染症対策商品の提案



サーモグラフィーカメラ・
AI顔認証デバイス
Sense Thunder



ダチヨウ抗体スプレー
Vブロックスプレー



サージカルマスク



光触媒除菌脱臭機
arc



新型コロナウイルス
PCR測定キット

重要関連法規



グループ・コンプライアンス・
リスク管理委員会の機能強化

代表取締役社長が委員長に就任。グループ内における
コンプライアンスへの取り組みを周知・徹底

法令遵守体制

医療用医薬品等卸売事業に携わるグループ子会社への
法令遵守体制整備の指導・監督、及び情報共有の徹底

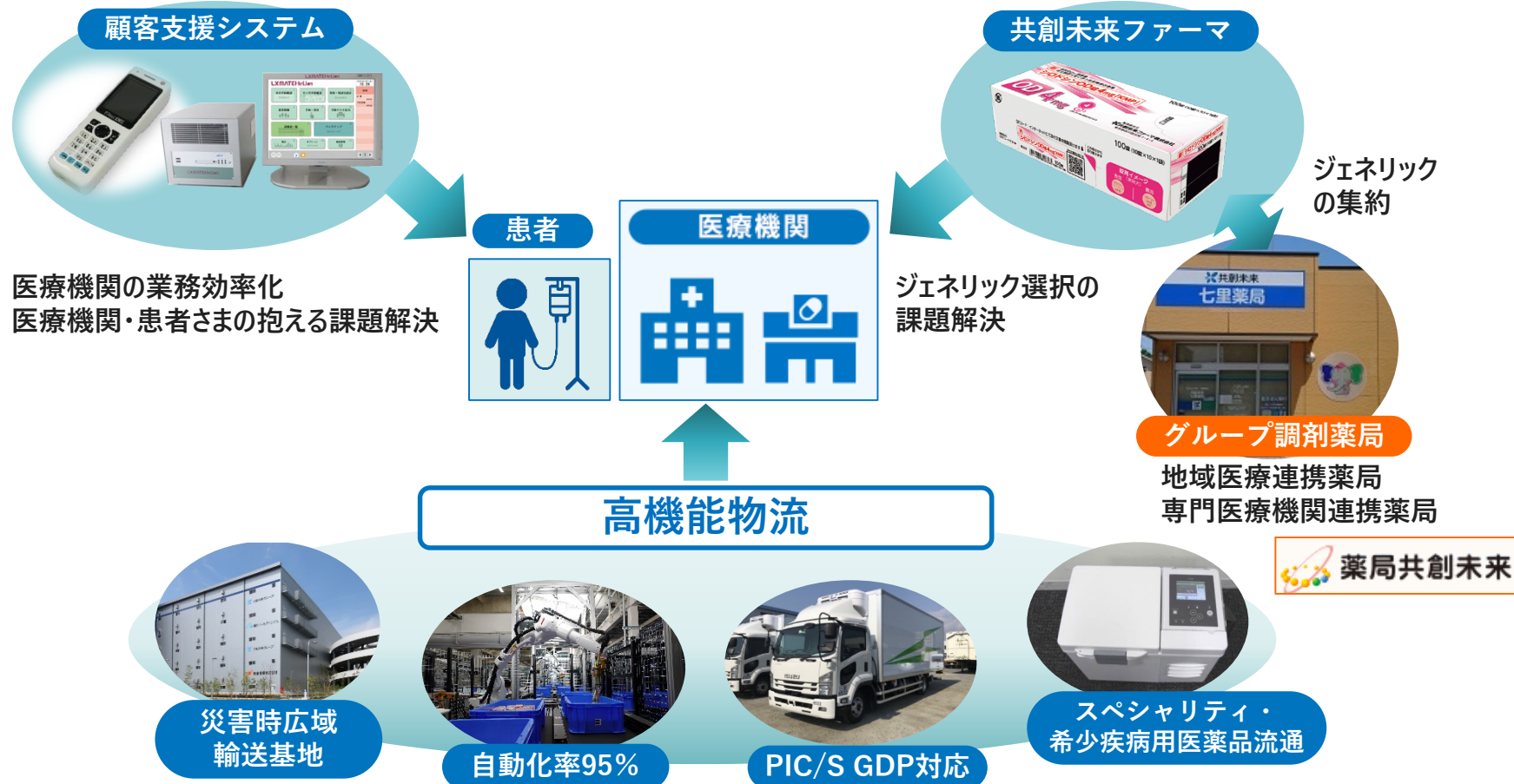
従業員教育

コンプライアンス研修の内容を拡充・充実するとともに
受講者の対象範囲を拡大

中期的な収益性向上のための事業戦略

中期的な収益性向上のための事業戦略

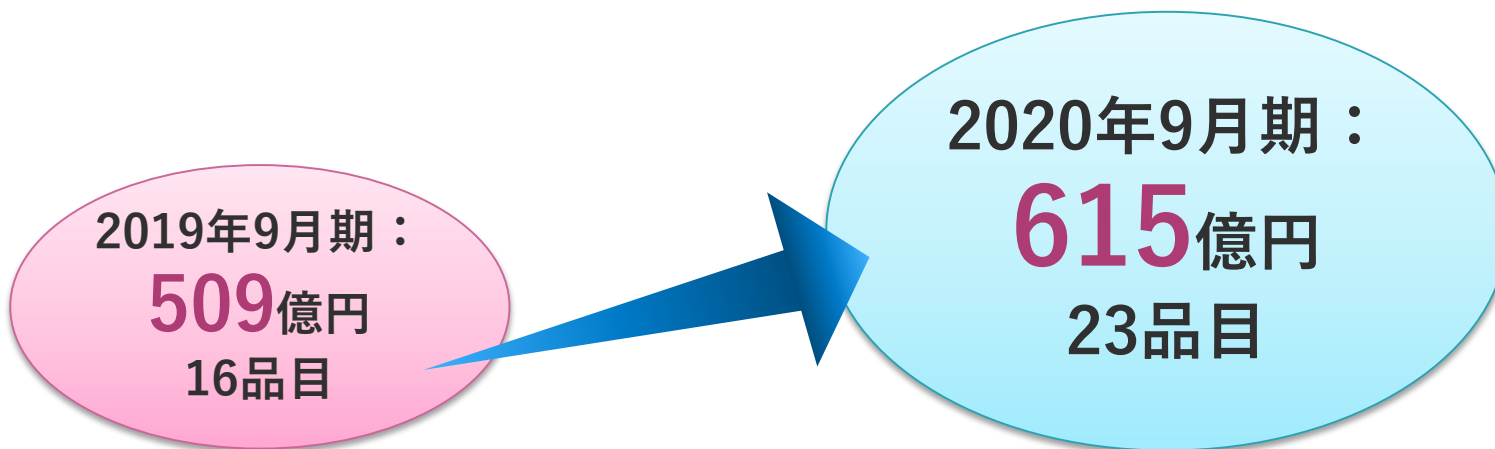
付加価値サービス型ビジネスモデルへの変革の一層の推進



非常時でも医薬品等を安定供給する社会的使命

(1) スペシャリティ・希少疾病医薬品への取り組み

取扱卸限定品の当社売上高



選ばれる卸へ

1. 現物在庫と理論在庫がリアルタイムで一致する
高精度なオペレーション
2. 納品温度管理の完全なるトレーサビリティ
3. 価格ロックシステム

医薬品搬送装置サルム



配送から納品後の医療機関
における温度管理が可能

2020年12月～

シンバイオ製薬(株) 抗悪性腫瘍剤「トレアキシン®」の流通受託

(2) エンタッチ社との資本提携

エンタッチ社の株式を追加取得し、33.4%保有

医療用医薬品
プロモーションコードの強化

新型コロナウイルス
感染拡大

製薬企業MRと医療従事者とのディテリング機会の減少

エンタッチ リモートディテリングサービス

医療従事者に専門担当者がオンライン経由で医薬品や疾患に関する情報を提供

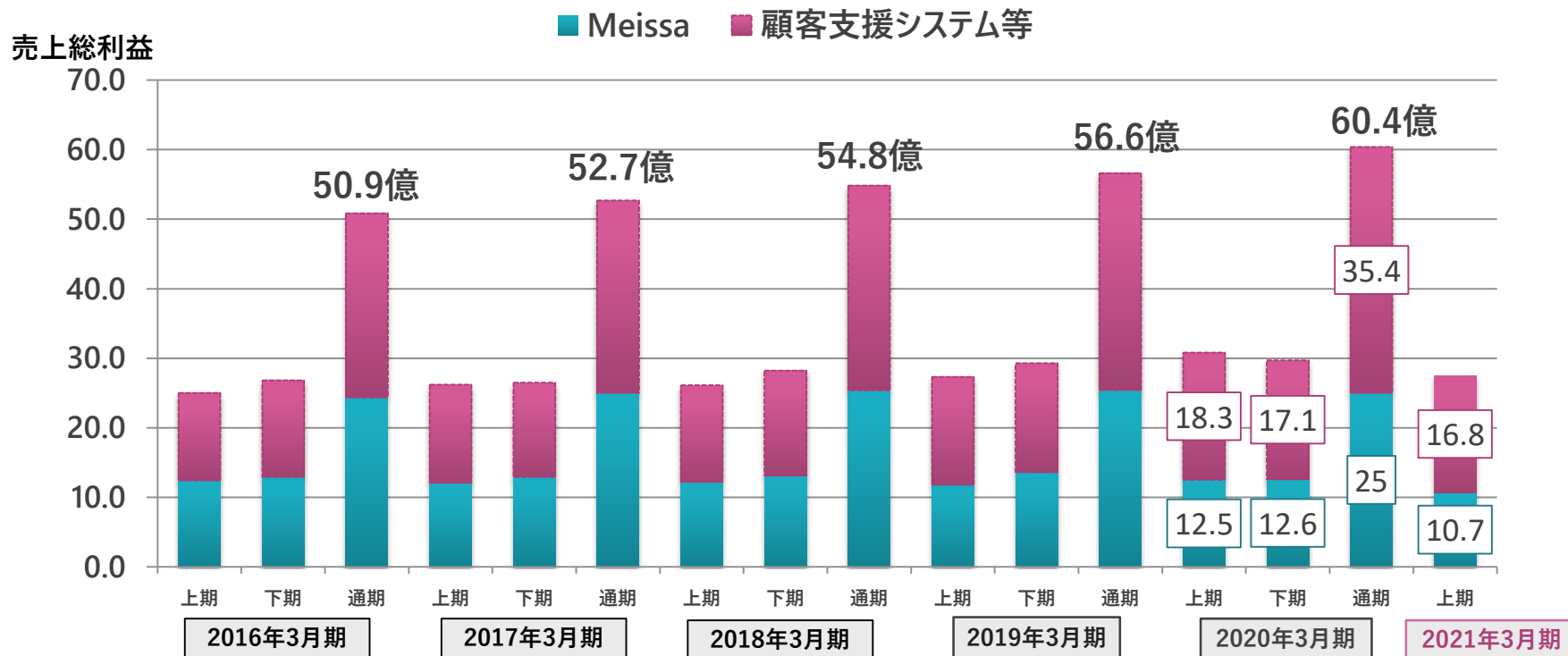


予約先でのリモートディテリング実施率 **89%**

※メーカー単独のweb面談成約率 20%

MSがつなぐことで面談成約率が大幅に向上
製薬メーカーからの参画要望多数 ⇒ **フィー獲得**

(3)顧客支援システムの更なる契約拡大



Meissa (MSプロモーションシステム)

- ・営業活動の自粛により利益は前年同期比▲1.8億円

顧客支援システム

- ・訪問規制による提案活動の自粛、備品購入時期や新規開業時期の延期、受診抑制に伴うシステム課金金額の一時的な減少
- ・コロナ禍により予約診療のニーズが増加
→初診受付サービス、診療予約システムの提案強化

(3)顧客支援システムの更なる契約拡大：重点項目



医療機関の課題解決によるWin-Winの信頼関係を構築



コロナ禍による予約診療
のニーズに対応

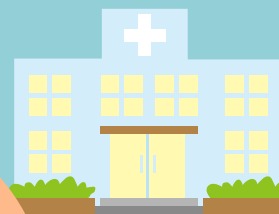
初診受付サービス
診療予約システム



診療所

温度ロガーを使用し、
徹底した温度管理

トッパン・フォームズ
「オントレイシス クラウド」



病院

病院・診療所

順天堂大学との共同研究講座
「デジタルヘルス
・遠隔医療研究開発」

音声認識技術の活用



医師



看護師



大学



患者さま

調剤薬局



音声認識による薬歴作成

ENIFvoice SP+A
ENIFvoice Core

バーコード・調剤GS1
コードでの商品発注

Future ENIF

処方データに基づく自動発注機能
を活用し最適配送回数を実現

薬局本部システム『ミザル』



薬剤師



登録販売者



管理栄養士

認知症・障がい者サポート
「どこシル伝言板」



導入自治体数: 1都1府27県(110市町村)
11/6にNHK全国放送でも紹介

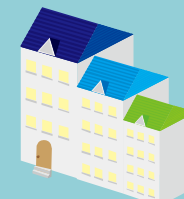
エニフナース



在宅療養者



訪問看護師



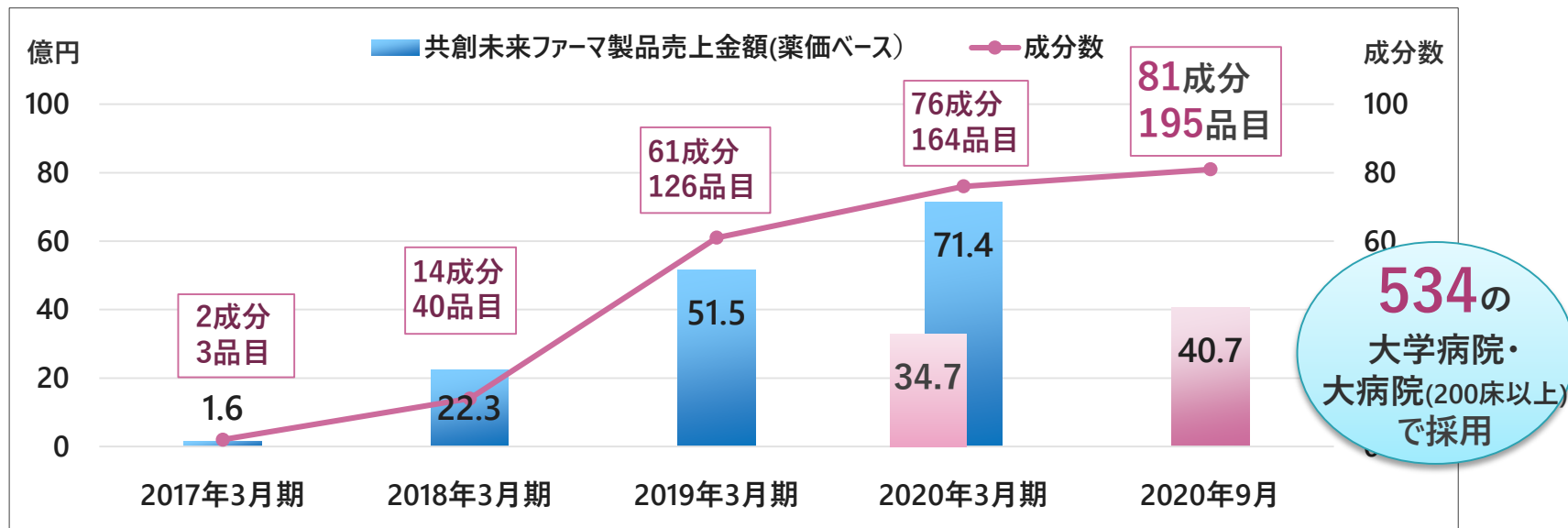
訪問看護ステーション

地域

(4) 共創未来ファーマ製品の拡充とジェネリック医薬品の集約化

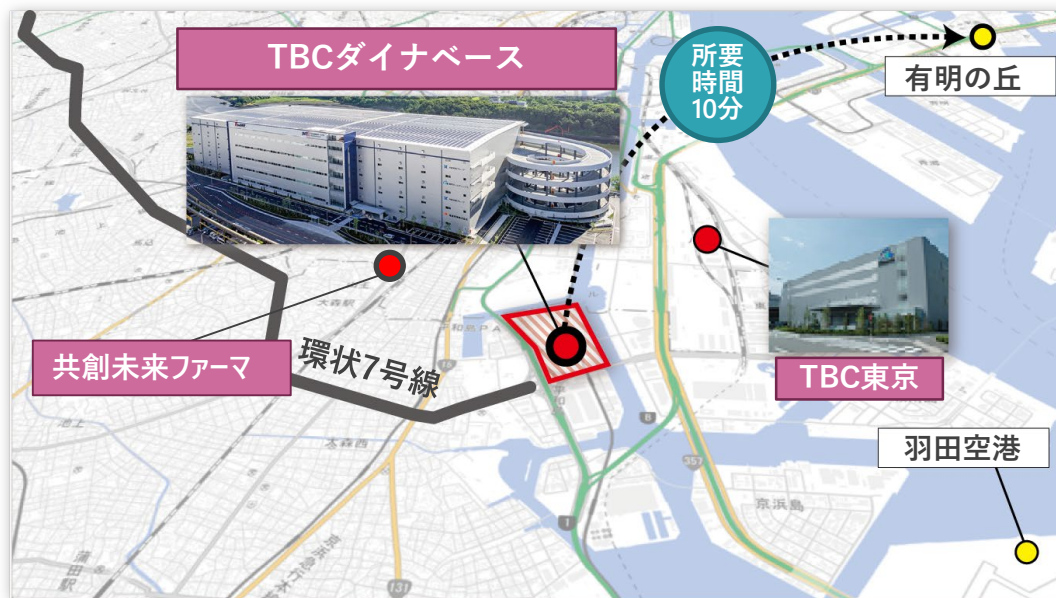


高品質・高付加価値のジェネリック医薬品を安定供給



5月	1成分2品目発売	アゼルニジピン錠「JG」(カルブロック錠)
6月	7成分22品目発売	エゼチミブ錠「KMP」(ゼチーア錠) レボセチリジン塩酸塩錠(ザイザル錠) メマンチン塩酸塩錠・OD錠「KMP」「トーワ」(メマリー錠・OD錠) ガランタミンOD錠「トーワ」(レミニールOD錠) タダラフィルOD錠「トーワ」(ザルティア錠) デュタステリドカプセル「トーワ」(アボルブカプセル) イミダフェナシン錠・OD錠「YD」(ウリトス錠・OD錠、ステーブラ錠・OD錠)
7月	1成分3品目発売	グリメピリド錠「オーハラ」(アマリール錠)
8月	2成分7品目製造 販売承認取得	プレガバリンOD錠「KMP」(リリカOD錠) リバスチグミンテープ「KMP」(イクセロンパッチ/リバスタッチパッチ)

(5) 社会的使命を果たすための物流イノベーション ：TBCダイナベース稼働



所在地	東京都大田区平和島二丁目1番1号 京浜トラックターミナル内「ダイナベース」2～5階
取扱品目	医療用医薬品、医療機器、医療材料等（約25,000品目）
カバーエリア	東京、神奈川、千葉、長野、山梨、静岡、新潟、宮城、山形
設備投資金額	146億円

災害対応：環状7号線の内側かつ基幹的広域防災拠点「有明の丘」の近郊に位置し、行政との連携により災害時においても円滑な医薬品供給が可能

自動化：高度な自動化によりほぼ100%の出荷精度を担保することで「ノー検品システム」を推進する配送体制を構築

PIC/S GDPの準拠：医薬品の国際的な適正流通基準であるPIC/S GDPおよび医薬品の適正流通（GDP）ガイドラインに完全に準拠

共同物流：医薬品の保管場所を共有する医薬品卸の共同物流・配送センターとして東京都の許可を取得し、国内で初めて共同物流を実現

TBCダイナベースを起点とした新たなビジネスチャンス

- ・ BCP対応・ノー検品への、メーカーやお得意先からの高い評価 ⇒ **選ばれる卸へ**
- ・ 羽田空港・JR品川駅に近い、TBCダイナベース・TBC東京・共創未来ファーマ品川工場の立地を活かし、高度な物流機能が要求されるバイオ製品・再生医療等製品などの治験物流を含めたビジネスへの参入

參考資料

キャッシュフローの状況

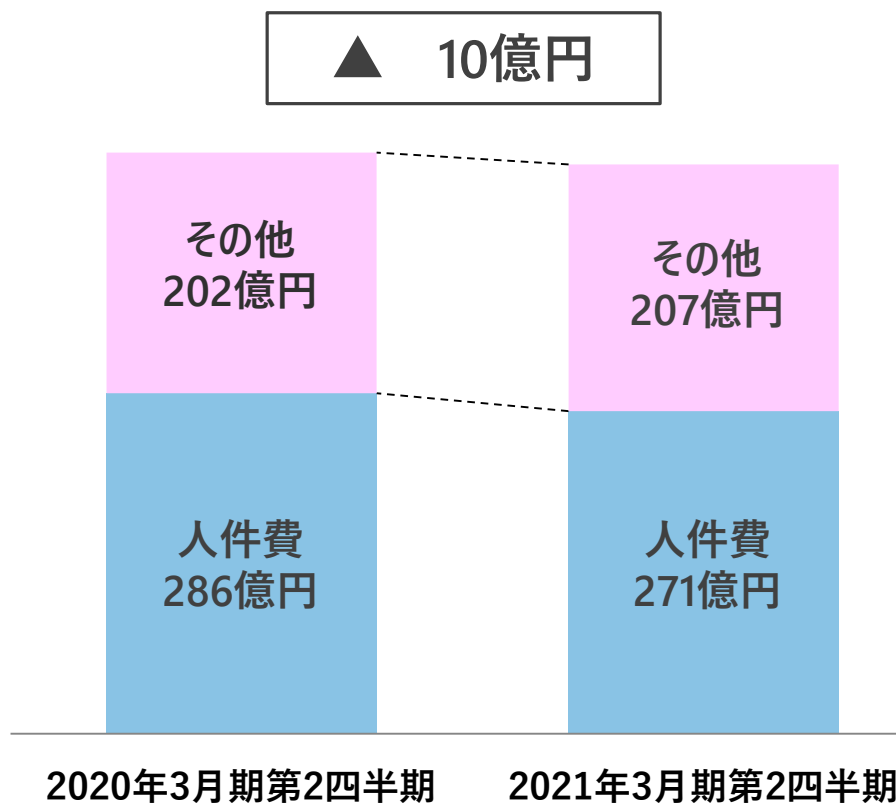


単位：百万円

	2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	2021年3月期第2四半期 の主な要因
現金（同等物）の 期首残高	75,382	80,013	
営業活動	△8,326	8,073	税引前利益 4,064 減価償却費 2,799 売上債権の減少 11,459 たな卸資産の増加額 △1,946 未払消費税等の減少額 △2,523 法人税等の支払額 △4,299
投資活動	△7,892	△2,869	有形固定資産の取得 △1,055 無形固定資産の取得 △1,223
財務活動	△1,969	970	短期借入金の純増加額 3,245 リース債務の返済 △746 配当金の支払 △1,410
現金（同等物）の 期末残高	57,192	86,289	当期増減額 6,276

販売管理費の前年比分析

【前年同期比】



その他 + 5億円

・新規連結 2億円（医薬品製造販売）

・既存会社 3億円

医薬品卸 +2.5億円

ダイナベース 家賃他 +8億円

営業活動の自粛ほか ▲5.5億円

調剤薬局 +0.5億円

（消費税増税により+5億円、派遣料等 ▲2億円、
のれん償却 ▲1億円、自粛ほか ▲1億円）

人件費 ▲15億円

・新規連結 +2億円（医薬品製造販売）

・既存会社 ▲17億円

医薬品卸 ▲12億円

調剤薬局 ▲ 5億円

設備投資と減価償却費

【設備投資】

2020年3月期

実績：14,604百万円

①高機能物流センター
「TBCダイナベース」
建物・システム
10,046百万円

②医薬品卸営業所
新築移転等
565百万円

③その他
3,993百万円

2021年3月期第2四半期

実績：4,961百万円

①高機能物流センター
「TBCダイナベース」
建物・システム
3,150百万円

②医薬品卸営業所
新築移転等
352百万円

③その他
1,459百万円

【減価償却費】

2020年3月期実績

5,198百万円

2021年3月期第2四半期実績

2,569百万円

初診受付サービス



契約施設数 **11,987軒**
(前年同期比956軒増)

病院ナビ (医療機関検索サイト)



掲載医療機関数 **22万軒**
訪問者数 **15,735,741人** (10月単月)

ENIFvoice SP, ENIFvoice SP+A, ENIFvoice Core



販売及び受注台数 **12,461セット**
(前年比1,072セット増)

薬局本部システム『ミザル』



販売数 **2,463店舗** (※受注ベース)
(前年比454店舗増)

2020年10月末現在

【薬局共創未来会員数】 **7,406**法人 **21,066**店舗（2020年10月末現在）

各種セミナーの開催

医療制度、調剤報酬改定、フォーミュラリー、在宅医療などの旬な話題を扱った講演会を実施。

様々な研修プログラム

健康サポート薬局研修や、非薬剤師eラーニング薬事衛生研修など、時代に即した実践的な講座を提供。

電子マネー決済システム

多様な決済方法に対応するための、クレジットカード・電子マネー決済システムを提供。（アルファリア株式会社とのタイアップ）

販売促進支援

会員様限定の各種キャンペーンの実施や、他の薬局との差別化に繋がるPB商品を開発・提供。



全ては健康を願う人々のために



【IR担当窓口】経営企画・IR部、広報部
E-mail: info@so.tohoyk.co.jp
<http://www.tohohd.co.jp/>